



大井町議会だより

2017.2.1 No.190

ひたろう

第4回定例会	2
平成28年12月7日から12日の6日間	
一般質問 <small>ここが聞きたい(6人)</small>	5
委員会活動方針	8
町のこの人あのひと	10

育てた人の愛情に答える
秋を彩る大輪の菊の魅力

いしかわ むねお
石川 宗雄 さん



無病息災を願う

E-mail gikai@town.oi.kanagawa.jp / URL <http://www.town.oi.kanagawa.jp/gikai/>

この広報は、再生紙を使用しています。

町民法人税を制限税率まで引き上げ

第4回定例会

～ 平成28年12月7日から6日間 ～

平成28年第4回定例会は12月7日から12日までの6日間の会期で開催され、条例改正4件、補正予算3件の審議をしました。

また、請願1件、陳情1件を常任委員会の審査を経て、本会議で採択を行いました。

行財政全般に関わる一般質問には6人の議員が町の考えを質しました。

条例

大井町税条例の一部を改正する条例

(賛成全員)

*地方税法等の一部を改正する等の法律の施行及び法人町民税の不均一課税における適用期間の終了に伴い、大井町税条例において所要の改正をするもの。

問 法人税割りの税率が引き上げられるが、5億円以上の企業は何社あるのか。また、税の増収見込み額は。

答 法人企業は全体で438社の内、5億円以上10億円未満が2社、10億円以上が41社で増収見込みは年度途中であるため金額は出ていない。

問 企業438社の中で資本金5億円以上の内、資本金の額が変わった企業はあるのか。

答 5億円以上の企業では資本金には変わりはないかった。

問 固定資産税関係で、太陽光発電設備の課税軽減は2分の1から6分の5内での設定ができるとしているが、町の課税標準割合は。

答 神奈川県内の自治体を鑑み3分の2にした。

大井町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(賛成全員)

*所得税法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の改正をするもの。

大井町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

(賛成12 反対1)

*介護保険法及び関係省令が改正されたことにより、所要の改正をするもの。

問 機能訓練指導員の文面の中に、利用者に支障がない場合とあるが、基準はあるのか。

答 業務に支障がない場合とと言う言葉とおりではない。

問 国や県からの基準省令を基に定めているが、町が行うと利用者への目に見えたサービス、メリツトがどれだけあるのか。

答 利用者へのサービスは、町が行っても現行と変わらない。

問 新規事業者ができる予定はあるのか。

答 新規事業者ができる話は聞いていない。

問 指定地域密着型は、町内の事業所において、認定を受けた方が利用するのが理想だが、町に事業者は足りているのか。事業者を誘致する考えはあるか。

答 平成29年度の第7期介護事業計画策定にあたり、今後の利用者推計を行い、適正な基盤整備を図りたい。

大井町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

(賛成12 反対1)

*介護保険法及び関係省令が改正されたことにより、所要の改正をするもの。

(第5号) (賛成全員)

*補助金、負担金、委託金、修繕費等により、歳入歳出それぞれ1369万7千円の増となる。

問 過誤納金還付金及び還付加算金の増額は法定等により発生したことは理解するが、還付加算金額はどのくらいあるのか。

答 法人から申告があったらすぐに返還している。金額は、概ね数万円程度である。

問 給食センターの排水等の不具合により修繕をした経緯は理解した。今後、経年劣化による不具合が発生する恐れが想定されるが修繕計画等の考えは。

補正予算

一般会計



学校給食センター排水施設



ふるさと納税の返礼のひとつ「乗馬体験レッスン」

問 排水処理施設については、毎月2回の点検を行っている。今回の修繕は毎月の点検では見つけにくい箇所であった。また、様々な点検は夏休み期間を利用して行っているが、当初予算を大幅に上回る補正となってしまったので、業者から設備状態の説明を受けて対応をして行く。

問 ふるさと納税の委託料の内訳は。また、返礼品の内訳で、地元品と他市町品の比率は。
答 寄附金の4割前後の金額を返礼品として設定している。手数料、配送料、委託料を含め金額を計上している。返礼品は大井町に関連する物に限って設定している。

問 歳入で法人町民税の減額は業績の悪化か、他に理由があるのか。

答 国の法律により、法人税が25・5%から23・9%に引下げられ、町の税率も12・3%から9・7%に引下がったことが大きな要因と考えられる。

問 放課後教室の利用者の増により間仕切りを解体するが、現在の利用者数は。

答 利用者は88%で概ね65名程度の登録者がいる。平日の利用者は10から20名である。

問 臨時福祉給付金の対象者数は。

答 平成27年度実績は2031名である。対象者に申請してもらい支給をするが、支給率は83・7%である。

特別会計

国民健康保険

(第3号) (賛成全員)

*歳出の過誤納金還付金の増額分を予備費から充当。

問 国民健康保険税を長期間支払いしていた理由は。

答 国民健康保険から保険が切り替わった時、町に本人が手続きをしなかった。

問 二重に保険税を支払っているか町では把握できないのか。

答 システムが違うため確認ができない。

介護保険

(第3号) (賛成全員)

*補助金、負担金により、歳入歳出それぞれ195万1千円の増となる。

選挙

南房桧市外五ヶ市町組合議会議員の選出について

*平成29年2月19日をもって任期満了となるため後任の選出

小島 孝氏 新任

(金手在住)

松田町外二ヶ町組合議会議員の選出について

*平成29年3月27日をもって任期満了となるため後任の選出

杉本 正春氏 新任

(金子在住)

清水 豊司氏 新任

(金子在住)

植松 清治氏 再任

(西大井在住)

田村 俊二氏 新任

(西大井在住)

請願

町長交際費の公開に関する請願書

*この請願は請願者 石黒愛子氏他128名の連名にて提出されたもので、紹介議員の関係から教育福祉常任委員会に付託された。

委員会審査に当たっては、請願者から説明機会提供の要望があつたため、これを許可し、質疑応答を行った。また、紹介議員である牧野一仁議員から補足説明及び町側の所管である総務安全課長から意見の陳述を受け、慎重審査の結果、全会一致で「採択すべきもの」に決した。

本会議においても委員会報告後の採決の結果は賛成全員で「採択」と決した。

陳情

本町の介護保険・要介護認定調査に係る不正の是正を求める陳情

*この陳情は菊地昇氏から提出され、教育福祉常任委員会に付託をされた。審査では、介護福祉課長、職員1名から認定調査の経緯、対応について説明を伺ったのち質疑応答を行った。

不正の妥当性については判断できなかった。町側からのより丁寧な説明を求める意見が出された。委員会の審査結果は賛成者がいなかつたため、不採択となった。本会議で委員会報告後の結果は不採択となった。

第5回臨時会

11月22日に開催され、1件の条例改正とこの改正に伴う補正予算5件を審議し、すべて賛成全員で可決しました。

条例

大井町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

*人事院勧告に基づき給与制度の総合的見直しと、若年層を中心とした増額を併せた給与改定を行うもの。

問 影響を受ける職員数は。
答 82%にあたる116名である。

問 今回の人事院勧告で扶養手当が見直されたが今回反映されているのか。
答 配偶者の手当を減額し、子どもに関する手当を増額する内容であるが、

平成29年4月1日から適用となるため、今回は見直していない。

補正予算

一般会計(第4号)
下水道事業特別会計(第2号)

水道事業会計(第1号)

*以上3会計は、前出の条例改正及び人事異動に伴う給与費を補正するもの。歳出のみの補正額を予備費で調整するため、予算総額に変更なし。

国民健康保険特別会計(第2号)

*給与費を119万2000円増額するもの。

介護保険特別会計(第2号)

*給与費を330万円増額するもの。

審議した議案と審議結果

(平成28年第5回臨時会・第4回定例会)

○は賛成 ×は反対
小田眞一議長は、採決に加わりません。

定例会・臨時会の別	議案番号	議案名	議員名(議席順)と審議結果											審議結果			
			田村俊二	牧野一仁	熊田和人	清水亜樹	諸星光浩	伊藤奈穂子	曾根田徹	細田勝治	瀬戸和雄	北村正夫	清水豊司		石井勲	鈴木武夫	
第5回臨時会	57	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	58	平成28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	59	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	60	平成28年度下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	61	平成28年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	62	平成28年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第4回定例会	63	税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	64	国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	65	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
	66	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
	67	平成28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	68	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	69	平成28年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

幼稚園の年少児への給食提供は

答 年少児への給食提供は考えていない

清水 亜樹 議員



問 2か所の幼稚園で年少児への給食提供がされていないが。

教育長 お弁当づくりを通して食への関心を高めるとともに、年中クラスからの給食への重要なステップと考えて欲しい。

問 放課後児童クラブの定員超えへの対応は。



年少児のお弁当風景

町長 人口の動向や世代間の動向等、状況を見ながら対応していく。また、施設の充実も図っていく。

問 放課後児童クラブの利用時間は利用者ニーズに対応しているか。

町長 所管課に直接の要望はないが、開所時間前から数名の児童が待っている状況から潜在的ニーズがあると推測している。全ての利用者ニーズに対応することは難しいが、児童の安全面などから対応を検討していく。

問 長期休業時の受け入れを7時半からとの声があるが。

子育て健康課長 課題や費用対効果を考慮し、前向きに検討し、制度を見直していく。

問 ひとり親家庭や貧困家庭の子どもへの学習支援として放課後教室の必要性は。

教育長 新たな事業として放課後教室は考えていないが、さまざまな課題も勘案し現状を見守る。

【町道の路面標示】

問 路面標示の点検調査は、行っているか。

町長 行っている。

問 修復修繕の計画は。

町長 優先順位をつけた中で、毎年3km程度の補修を行っている。

町長交際費を公表する意図はあるか

答 平成29年1月分よりホームページで毎月公表



牧野 一仁 議員

問 町長交際費を公表している自治体は多数あるが大井町は公表する考えはあるか。

町長 町民の町政に対する理解と信頼を深めるため、公正で透明な町政運営を進めるため、来年1月分からホームページに公表しその後も毎月公表する。

【大井よさこいひょうたん祭りの運営について】

問 会場を変更したが、町へのメリットや経済効果はどの位か。

地域振興課長 (仮) 未病いやしの里センターとしては、町内外から来場者があることで大きなPR効果があり、この場所で大規模なイベント等を

問 支出の基準はあるか。

総務安全課長 慶弔費については内規を設けて支出額を定めているが、会費や祝い金については社会通念上妥当な範囲で、かつ必要最小限と規定しているが、具体の金額の基準については明記がないので今後検討し金額を明記し公表する。

開催する際のデータが取れた。

また、経済効果についてはほぼ全店舗において前年度よりも売り上げが伸びた。

町外からの来場者が増え、祭りや大井町ブルックスホールディングスにはPR効果も高かった。

問 例年より補助金を大幅増額したが収支はどうかだったか。

地域振興課長 会場の変更により、会場設営費やシャトルバス、花火等支出が増したが、町からの補助金や協賛金が増額となり、また売上も増加したことで、残金5万円を繰り越すことができた。



30回記念大会ひょうたんおどり音響車

合併という大きなテーマの協議の情報を町民にどう開示するのか

答 当町に利害関係が生じた時は住民説明会等を開催する

細田 勝治 議員



問 「2市協議会」の発足について町長は相対的にどうお考えになるか。
町長 基礎自治体として行財政基盤を整え、安定的に行政サービスを提供することは大きな課題である。自治体が自己完結型経営を実施していくこ



大井町として2市協議の検討状況を慎重に注目していきたい

とは限界があるという認識を持っている。
問 協議会では周辺自治体が不参加のまま広域連携が検討されるが。
町長 5町は協議会の発足に合わせて広域連携の議論をすすめ、中枢都市圏構想も5町が共同歩調により対応していく。
問 2市の合併により周辺自治体と連携体制が確立している事業に変化があると思われるか。
町長 現時点では2市からの協議はなく今後の変動は把握できてない。上郡町村会長から、1市5

町の枠組みで共同処理している事業等をどのように扱うのか、早めの協議調整を依頼した。
問 足柄上郡5町副町長・広域担当課長会議と共に2市協議会と並行する5町首長会議の設置は。
町長 この会議は5町の首長で協議した中で立ち上げた。2市の合併に対して楔を打つことなく、我々は静かに見守りながら我々の主張をきちっと通していく、という姿勢のもとにこの組織をつくった。

町長の政策5か条の進捗状況は

答 全体の達成度は75%程度である



熊田 和人 議員

問 町長再選から約2年が経過しているが、選挙公約である政策5か条の進捗状況は。
町長 一つ目の防災拠点となる公園・広場の新設新たな防災倉庫の整備については概ね40%。二つ目の将来を担う子供たちを育むために小児医療費助成制度を中学生まで再拡大、幼稚園での預かり保育を午後5時まで延長、0歳児保育や病児・病後児保育を実現、小学校の大規模改修に着手するは概ね80%。三つ目の町民の皆様の健康寿命を延ばすためにパークゴルフ場を建設する、未病対策を推進する、総合体育館・総合グラウンドの充

実を図るについては概ね60%。四つ目の町民の皆様暮らしの質を高めるため相和地域の活性化を図る、町道4号線を県道松田国府津線に結ぶバイパスの道路の整備を促進する、和田河原・開成・大井線の全線開通を促進



防災拠点となる公園・広場予定地

する、スマートタウン化を町全体で加速するについては概ね20%。五つ目の人口減少時代を乗り越えてゆくために若者の定住化を進める、空家対策を進める、効率的な行政運営に向けた広域連携を進めるは全体として実施済だ。

【防災行政無線通信不良地域について】
問 自主防災組織に配備している移動系携帯無線機が一部の一時避難場所にて繋がらないが対策は。
防災安全室長 一部地域で繋がらないことは把握している。

巡回福祉バスの今後は

答 喫緊の課題として相対的に考え検討

伊藤 奈穂子 議員



ふれあい悠悠 youとgo! go!

は地域のニーズを把握する。今後は生活支援体制の整備を踏まえ環境・福祉両部門と協力して合理的な方法について検討する。

問 一つの方法として有償ボランティアの考えは。
介護福祉課長 検討のなかに入れていきたい。

【巡回福祉バス】
問 巡回福祉バスを知らない方が多い。町民の方への周知は。

介護福祉課長 ホームページにてお知らせしているが広報における周知も必要だと考える。

問 路線バスが走っていない土・日曜日の運行は。

介護福祉課長 土・日曜日においては所管課である介護福祉課の職員が勤務していないため今のところ考えてない。

問 巡回福祉バス事業が始まってから10年経っている。経年劣化や安全性も考慮し新しいバスにする考えは。

町長 喫緊の課題として今後は児童の送迎も含めた中で、どのような対応ができるかを相対的に考え検討する。

【ホームページ】
問 ホームページを更に充実する取り組みは。

町長 来年度に向け全面改修を検討している。

改修を検討している。

ふるさと納税の見通しは

答 28年12月補正をしたが更に増額見込



石井 勲 議員

問 29年度町長が職員に示された予算方針は。

町長 「おいきらめきプラン」に掲げた施策や事業を着実に推進し、職員の人材育成と具体的な効果の見える仕事を旨に編成するよう命じた。

問 町民税の見通しは。
町長 個人分は減額。法人は難しい判断になる。

問 固定資産税の見通しは。

税務課長 固定は減っていくが当初予算比では横ばいとなる模様。

問 ふるさと納税の見通しは。
企画財政課長 28年度歳入予測は2500万円。更に3月に増額補正を組

む状況であり、28年度を大きく上回る見込み。

問 (仮) 未病いやしの里センター関連予算は。
町長 啓発イベントの実施を計画している。財源は地方創生交付金により補助率50%。30年春第一期オープンに向けて本館二階県展示室・食堂棟の

二階県展示室・食堂棟の

レストラン等整備がされ、記念セレモニーを予定。

問 区画整理事業歳出は。
町長 29年2月仮換地の指定が予定され、町関連歳出が大幅に増額予定。

問 新規事業で、富士山の撮影(ダイヤモンド・パール・赤・青・逆さ)富士のコンテストや早咲き桜の場所でのパーベキューやパーティを開催しての町おこしの考えは。

町長 町でも写真を撮っていただける方がたくさんいらっしゃる。是非提案等を踏まえてやっていきたい。3月定例会が終わったから富士山に感謝しながら、他町の皆さんとともに桜を愛でる会を考えている。



桜の時期が待たれる絶景

委員会活動方針を決定

企画経済常任委員会を
始めとする4委員会は、
向こう2年間の活動方針
を協議し、議会全員協議
会の場で発表しました。

企画経済常任委員会

企画経済常任委員会の
今後2年間で取り組む委
員会活動を次の2点に絞
り閉会中の自主活動とす
る。

1 大井中央土地区画整
理事業の調査研究

この事業は今後の町づ
くりにとって重要な位置
を占めていると認識して
いる中で、事業予算規模
等の把握が必要との観点
更に公園用地・都市計画
道路の進捗状況・JR東
海御殿場線交差に伴う諸
問題があり町の今後にと
つて事業の補助金を含めて
調査研究が必要である。



重機が稼働する土地区画整理事業地内

2 (仮) 未病いやしの
里センターに関する調査
研究

県・町・ブルックスホー
ルディングとで事業展開
されるが事業内容・運営
状況・町のかかわりが見
えない。町は人的・事業
費・許認可・事業の主催・
共催・後援等どのように
関与していくのか詳細を
把握し議会としての調査
研究が必要である。

教育福祉常任委員会

今後2年間の活動の指

針として、教育福祉常任
委員会では以下の内容に
取り組んでいく。

1 子育て環境の充実に
ついて

幼児期の教育・保育を
担う幼稚園及び保育園に
はすべてのこどもが健や
かに成長するための支援
が求められている。本委
員会は、子育て施策の現
状を把握したうえで、良好
な子育て環境の整備につ
いての調査・研究を行い、
必要な制度や施策につ
いて町側へ提言していく。
(1) 教育、保育における

休日保育のあり方につ
いて調査・研究
(2) 相談体制のよりよい
あり方について調査・研
究

2 未病への取り組みに
ついて

健康寿命を延ばすため
に、食と生活の改善を目
的として調査・研究をす
る。



子どもたちの健やかな成長を願って

ている権限として、議会
の運営に関する事項、議
会の会議規則、委員会等
に関する事項、議長の諮
問に関する事項を行うと
同時に、議会改革に繋が
る以下の項目について調
査・研究を行う。

1 会議のペーパーレス
化の調査・研究

議会資料の簡素化を図
るためタ
ブレット
等の導入
の調査・
研究を行
う。ペー
パーレス
化は議会
だけで導
入しても
効果が無
いため、
行政側と
共同で進める。

議会運営委員会

議会運営委員会は議会
を円滑にしかも効率的に
運営するために与えられ

2 議会審議のあり方

予算、決算の審査のあ
り方について調査検討を
行う。

広報常任委員会

前期まではネット配信
やホームページの充実
に関して、見直しを取る等
の取り組みは行ってきた
ものの具体的な展開には
至らなかった。
今後の2年間は、特に
次の2項目に絞り展開し
ていく。

1 ネット配信及び議会
中継

① 近隣の先進市町の事
例を調査研究し、本町に
適した形を模索する。
② 平成29年8月を目途
に、平成30年度当初予算
に反映させていく。

2 ホームページの充実

① 町ホームページから
独立した議会独自のホー
ムページを展開する調査
研究を行う。
② 右記に並行して、運

用にあたっての人材育成
の調査研究を行う。

議員研修報告

「地方の魅力発掘とPR戦略」『埋もれた宝』を見つけよう」

講師（株）TMオフィス代表取締役 PRプロデューサー

殿村 美樹 氏



平成28年11月18日生涯学習センター大ホールにおいて、町村議会議員研修会が行われた。

殿村氏は、大手広告代理店に入社し働く中でお金をかけなくてもPRする方法があることを知り、TMオフィスを創業され、大手広告代理店とは異なる発想での2800件のPR戦略プロジェクトに

力を注いでこられた。中でも、今年の漢字として1年の世相を漢字一文字で表し清水寺の貫主（かんす）によって揮毫（きごう）されることは有名である。このプロデューサーやクイズ番組を作ったテレビ局に持ちかけ漢字検定を世に知らしめ、受験者数を大幅に増やすなど「お金をかけないPR戦略」の基礎を築かれた。お金をかけないマーケティング論は太陽の戦略と言ひ、イソップ童話の北風と太陽をモチーフにしたもので、ここでいう北風はお金の方で相手を振り向かせる広告で、太陽は周りを都合のよいように変えてしまいい人が自ら動く広告である。

たところイタリアンほく聞こえ、子どもたちが食べるようになったり、すりごま団子という名前をゴマすり団子に変えたところ関西の菓子博で大うけて売り上げトップになったと話された。

また、地域と中小企業のPRとしては地域資源の埋もれた魅力を発掘し、メディアと共同し、ほめまくりながら情に訴え、人が自ら動く環境を作り、文化に高めることだと話された。そして、メディアを利用するにあたり「マスメディア（社会的評価）」、「ソーシャルメディア（クチコミ）」、「自社メディア（情報公開）」の3つのメディアを連動させることが必要で、何をするにも仕掛けが必ず要するということを強く語られた。

今回の研修を通じPRそのものの難しさを痛感したが、これからの活動に少しでも生かして行ければと思った。

諸星 光浩

お知らせ

議会報告・意見交換会

新年度予算の審議状況や委員会の活動を報告するとともに、町民の皆様との懇談の機会として開催いたします。ぜひともお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

期 日	時 間	会 場
5月18日(木)	19:00~20:30	JA西湘大井支店
5月19日(金)	19:00~20:30	そうわ会館
5月21日(日) この日は1日2回開催します。	13:30~15:00	生涯学習センター
	19:00~20:30	

● 町のこの人あの人 ●

育てた人の愛情に答える

秋を彩る大輪の菊の魅力



市場地区
いしかわ
石川
おむね
宗雄 さん

日本の秋を象徴する花として人々に親しまれている菊の花。菊は桜と並び国花に準じた位置づけがされている。

この菊の花の気品と優雅さに魅せられ、半世紀にわたって菊の栽培に情熱を傾ける市場在住の石川宗雄さんを紹介する。

▼菊との出会い

石川さんは昭和38年、26歳で結婚され現在の市場地区に新居を構える。石川さんが30歳の頃、近所に居られた親戚の庭

に咲く、大輪の菊の素晴らしさに感動し苗をいただいた。苗は大切に育てられ見事な花を咲かせることとなる。その後、友人から松田にある菊花会へのお誘いがあり入会。

この時をきっかけに年一回、松田で行われる菊花会に出品するようになり7回目の大会では優等首席という最高の賞を受賞する。

▼愛情をこめて

一言で受賞したというのは簡単だが菊を育てるのは容易ではないと教えてくれた。



菊づくりの仲間と



まず、挿し目から始まり水や肥料をあげるタイミング。消毒は欠かせない。常に愛情をこめて最後まで細心の配慮をする。短気は厳禁。子どもを育てると同じだと熱く語られた。そして菊が何を言っているのか耳を澄ますことだといわれた。いかに、大会日に合わせて大輪の花を咲かせるかが難しいと、力がこもる。

いよいよ大会に出品する当日は寝る暇も惜しみ最後の仕上げ（花直し）に余念がない。苦勞の末の受賞は感極まりないと微笑まれた。繊細な菊だからこそ、こ

これまで一生懸命になれるのかもしれないと思う。

▼全国大会進出

目標は高いほうがいいと石川さん。

神奈川県菊花大会にも出品し、部門別でトップとなる菊花連盟理事長賞を受賞したこともあるほどの腕前。ただ、全国大会となると1位を取るの

は至難の業という。今年の全国大会では部門別で4位となる特別賞をいただいた。「やめようかと思ったこともあるが、やっぱり1位を取りたい。トップだよ」と真つすぐな眼差しは意欲に満ちていた。

町政を知る良い機会です

議会傍聴にお越しく下さい

3月3日(金)午前9時 第1回定例会開催

ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

町政施行60周年を記念した各種イベントもフィナーレを迎え様々な思いとともに新たな年がスタート致しました。

中でも未病関連事業や大井中央土地区画整理事業地区内の都市公園については期待が高まります。

昨年は国内外において自然災害や事件、また驚くような出来事が重なり激動の一年だったように思います。

今年も西年。積極的な行動力で実りある一年にするため、議員ひとり一人が研鑽を重ねていかななくてはならないと感じます。

今後も議会報告会やホームページ、議会、たよりを通じて町民の皆様へ、より分かりやすい情報の発信に努めてまいります。

伊藤 奈穂子

